

一般質問通告書

下記の件について、質問いたしたく通告いたします。

令和7年11月19日

多摩市議会議員 しらた 満

多摩市議会議長 三階 道雄 殿

質問項目

- 1 多摩市における事業者育成と監督責任について
- 2 国・都の補助金制度を活用した無電柱化事業について
- 3 激甚化する風水害に対応した防災計画の見直しについて

答弁者

市長・教育長等

受付	令和7年11月19日	No. 6
	午前11時52分	

項目別質問内容

1. 多摩市における事業者育成と監督責任について

- (1) 地域経済の活性化は、多摩市の重要な課題であり、市内事業者の育成・支援は欠かせません。一方で法令違反や不適切な行為に対しては、毅然とした対応も必要です。市の事業者に対する指導方針や、万が一問題が発生した場合の対応基準について現状の見解を伺います。
- (2) 市が関与する事業や法令に基づき市が監督権限を持つ事業者において、過去3年間業務停止命令やそれに準ずる行政処分・指名停止などが出された事例はございますか。また、その件数と主な理由について伺います。

2. 国・都の補助金制度を活用した無電柱化事業について

- (1) 首都直下型地震等の大規模災害リスクが高まる中、無電柱化による道路閉塞リスクの解消は、待ったなしの課題です。国は、無電柱化推進計画事業に基づき補助制度を設け東京都も無電柱化チャレンジ支援事業の認定期間を令和9年末まで延長しました。これらの戦略的に組み合わせることで、事業費における本市の実質負担額を極限まで抑えることが可能です。多摩市の財政戦略と具体的な事業計画について伺います。

① 現在無電柱化が行われた道路の場所とこれから無電柱化予定の道路(都道、市道含む)をご明示ください。

② 市長は危機感を持っておられると思いますが、市民の安全と財政的なメリットを鑑みた時、いつまでに、どのような計画を示すおつもりか、具体的な期限をご明示ください。

3. 激甚化する風水害に対応した防災計画の見直しについて

- (1) 防災倉庫の設置場所の原則について伺います。

(2) 多摩市全体の防災機能の考え方と給食センター建替えについて

学校給食センターの建替えについてはその防災機能も重要と認識していますが、尾根幹線沿いの南野給食センターの建替え後の跡地を今後はどうするかと言う議論が現実的ではないと私は考えています。

物資の集積や備蓄、配送などの機能をどうするかは防災を考える上では極めて重要ですが、多摩市全体の防災機能として、防災課ではどのような機能を新たに作る給食センターに期待しているのか、そしてどのようなことが実現可能なかを具体的な被害想定から考えて、必要かつ適切な機能について伺います。

項目別質問内容

(3) 給食センターの SDGs

① 建替え後の給食食器について

多摩市では今後給食センターの建て替えに伴い、強化磁器食器からPEN（ポリエチレンナフタレート）食器への変更も視野に入れていると説明を聞きました。化石燃料を使用して製造される合成樹脂製品を使用することで、環境負荷の高い素材を選択することと天然素材由来が長寿命の強化磁器食器を使用することは、子ども達にそれぞれどのような影響があるのか伺います。

②多摩市が目指すべきは、単なる給食提供施設ではなく「環境負荷低減」「伝統的食育」「災害対応拠点」「食のインクルージョン」という4つの価値を統合した点で、市長、教育長、それぞれのご見解を伺います。

③日本食がユネスコ無形文化遺産になったことを誇りにしながら茶碗や器や箸などをきちんと持てる日本人を多摩市で育てていくことも大事な教育なのではないかと考えています。PENではなく強化磁器食器を継続していただきたいと思いますが、多摩市の文化振興という点で市長に、食育という点で教育長に、それをお二人のご見解を伺います。

資料要求欄（資料要求がある場合は、以下に記入してください。）

①過去5年間の指名停止業者の件数と指名停止期間と指名停止理由